

京都看護大学 看護の智協働開発センター
平成30年度京都市看護職能力向上・定着確保研修プログラム

I. 准看護師コース 対象：もう一度学びなおしたい准看護師 心電図の基本のきほん・急変時の対応の基本のきほんは各回同じ内容です。

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
I-1	「呼吸する」を援助するための基本のきほん	実は呼吸音が苦手、酸素療法でわからないことがある、吸引の手技が正しいか確認をしたいなど、日々行っている呼吸に関するケアとその根拠について再確認します。シミュレータを用いた演習では、副雑音の聴取や気管吸引を行なう予定です。	8月31日(金) 13:30~16:30 8月20日(月)	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
I-2-①	心電図の基本のきほん	できれば避けて通りたい心電図や不整脈など、循環器の基礎について再確認してみませんか。心臓の解剖生理から復習し、正常な心電図、見逃してはいけない不整脈について学習します。シミュレータを使用して12誘導心電図の電極の装着部位の確認も行います。	9月19日(水) 3:30~16:30 9月5日(水)	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
I-2-②	心電図の基本のきほん	できれば避けて通りたい心電図や不整脈など、循環器の基礎について再確認してみませんか。心臓の解剖生理から復習し、正常な心電図、見逃してはいけない不整脈について学習します。シミュレータを使用して12誘導心電図の電極の装着部位の確認も行います。	1月24日(木) 13:30~16:30 1月10日(木)	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
I-3-①	急変時の対応の基本のきほん	見逃してはいけない急変の前兆サインや急変時の対応の流れについて再確認をしてみませんか。シミュレータを用いた演習では、ガイドライン2015よる胸骨圧迫やAEDを使用してみます。	9月26日(水) 13:30~16:30 9月12日(水)	12	京都看護大学 助教 診療看護師(JONPF認定) 山本 典孝	講義 演習
I-3-②	急変時の対応の基本のきほん	見逃してはいけない急変の前兆サインや急変時の対応の流れについて再確認をしてみませんか。シミュレータを用いた演習では、ガイドライン2015よる胸骨圧迫やAEDを使用してみます。	1月31日(木) 13:30~16:30 1月17日(木)	12	京都看護大学 助教 診療看護師(JONPF認定) 山本 典孝	講義 演習
I-4	准看護師の役割を果たすための看護過程	日々の患者さんの観察は、何のためにしているのかを理解すると、見えることが変わってきます。看護過程のどの部分を担っているのかを理解するための看護過程について学習します。	11月9日(金) 13:30~16:30 10月26日(金)	20	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義
I-5	見落としてはいけない症状と対応 ①血圧低下・呼吸困難	血圧低下と呼吸困難の観察ポイント・判断ポイントと対応について再確認し、「いつもと違う」という気づきを看護に活かしましょう。	11月29日(木) 13:30~16:30 11月15日(木)	20	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義
I-6	見落としてはいけない症状と対応 ②胸痛・動悸・めまい	胸痛・動悸・めまいの観察ポイント・判断ポイントと対応について再確認し、「いつもと違う」という気づきを看護に活かしましょう。	12月6日(木) 13:30~16:30 11月22日(木)	20	京都看護大学 助教 診療看護師(JONPF認定) 山本 典孝	講義
I-7	見落としてはいけない症状と対応 ③意識障害・運動障害(麻痺)・失神	意識障害・運動障害(麻痺)・失神の観察ポイント・判断ポイントと対応について再確認し、「いつもと違う」という気づきを看護に活かしましょう。	1月10日(木) 13:30~16:30 12月27日(木)	20	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義
I-8	見落としてはいけない症状と対応 ④腹痛・吐血/下血・発熱	腹痛・吐血/下血・発熱の観察ポイント・判断ポイントと対応について再確認し、「いつもと違う」という気づきを看護に活かしましょう。	2月7日(木) 13:30~16:30 1月24日(木)	20	京都看護大学 助教 診療看護師(JONPF認定) 山本 典孝	講義

II. 離職復帰看護師コース 対象：実践で必要な知識・技術に不安のある介護保健施設や病院で勤務する離職復帰後1～2年の看護職

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
II-1	精神症状や薬物療法、社会制度の理解を踏まえたところの看護	精神障がいを持ちながら生活する人たちを支援するための基礎知識として、さまざまな精神症状の理解とその対応方法、精神科治療薬の作用機序と副作用、そして社会制度などについてお話しさせていただきます。	9月4日(火) 13:30～16:30	20	京都看護大学 教授 山本 明弘	講義
			8月21日(火)			
II-2	老年看護のアセスメント技術	老年期は、環境への適応能力や予備能力が異なり、回復過程に差が生じることがあります。自覚症状が乏しいこと、外観からは判断しにくいことなどからも、異常が生じた際の発見が遅れがちになるため、高齢者の看護では常に身体機能のアセスメントが求められます。一方、高齢者のQOLを維持・改善するためには、全人的な状況把握が重要です。このような視点から、本講では、高齢者のフィジカルアセスメントの考え方や、具体的な方法を学びなおす機会とします。	10月4日(木) 13:30～16:30	20	京都看護大学 教授 井上 深幸	講義
			9月20日(木)			
II-3	看護過程と看護診断	学生の頃に学んだ看護過程について全般的に振り返るとともに、看護診断とは、看護診断の構造など基本的な考え方についてNANDA-Iを中心にお話します。日ごろ疑問に思っていることの解決の糸口とし、看護診断への苦手意識を克服しましょう。	12月20日(木) 13:30～16:30	20	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義
			12月6日(木)			
II-4	フィジカルアセスメントの極意 絶対覚えておきたいポイント！ 呼吸・循環系	フィジカルアセスメントを行う目的は、「患者の状態から緊急性の有無を明確に判断/把握し、必要とされる看護ケアへとつなげること」です。特に、呼吸・循環系は生命維持活動と直結し、臨床において重要なフィジカルアセスメントポイントの1つでもあります。シミュレーションモデルや事例を使って楽しく、考えながら学びましょう。	1月18日(金) 13:30～16:30	20	京都看護大学 教授 田口 豊恵	講義 演習
			1月4日(金)			

III. 看護管理者車座コース 対象：看護管理者

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
III-1	管理者のための昔話で学ぶ マネジメント	幼いころに、誰もが聞いた「昔ばなし」。「むかし、むかし、あるところに・・・」の語りに、わくわく、ドキドキしたお話の真髄はどこにあるのでしょうか。今も時代を超えて語り継がれる昔ばなしに耳を傾けてみると、看護管理者としての看護マネジメントにも大きな示唆を与えているように思えます。	8月22日(水) 13:30～16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義
			8月8日(水)			
III-2	倫理的感性を育む	看護を倫理的に実践するためには、看護職自身の倫理的感性が大きく影響します。現場で日常的に起こっている事例をもとに、“私ではないあなた”への“よりよい看護について考えること”とはどういうことか経験していただきます。	12月13日(木) 13:30～16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義 演習
			11月29日(木)			

IV. トピックス 対象：全ての看護職

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
IV-1	看護師が行なう効果的な「タッチ」の方法	看護師として患者様に行なってきた「タッチ」を振り返り、看護における「タッチ」の意義を明らかにします。さらに、「タッチ」が与える効果の根拠や方法を学びます。	8月29日(水) 13:30~16:30	20	京都看護大学 教授 小島 賢子	講義
			8月15日(水)			
IV-2	小林麻央さんのブログから学ぶ 看護理論 ～中範囲理論を中心として～	小林麻央さんは2016年9月から亡くなる2017年6月までブログ“KOKORO”で発信をされていました。このブログから私たち看護職は学ぶべきことがあるのではないかと思います。	9月6日(木) 13:30~16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義
			8月23日(木)			
IV-3	その人らしい最期を迎える支援をめぐって	看護専門職は、どのような療養の場でも、どのような健康障害によって最後を迎えるとしても、その人らしい人間としての尊厳を守りたいと考えていると思います。“その人らしい最期”とは何か、支援とは何かについて考えてみます。	10月12日(金) 13:30~16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義
			9月28日(金)			
IV-4	看護研究のプロセスを知ろう！	研究テーマから発表までの看護研究のプロセスを学びます。「看護研究ってどんなふうに取り組むの？」と悩んでいる、看護研究ビギナーにおすすめてです。	1月17日(木) 13:30~16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義
			1月4日(金)			
IV-5	看護研究を推進する人のための 研究倫理	看護研究において倫理的配慮を明記することが、一般的になってきました。だからこそ、「倫理委員会の承認を得た」という一文に含まれている研究参加者の権利を守るとはどうか、具体的に考えてみませんか。	2月13日(水) 13:30~16:30	20	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義
			1月30日(水)			

V. 講演会(テーマ等決定後、別途お知らせします。)

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
V-1	未定	未定	3月15日(金) 13:30~15:00	200	未定	講演
			未定			